



# リーフかさめい

笠縫学区人口（1月31日現在）  
男性/5,431人 女性/5,768人  
世帯数/4,801世帯

発行：笠縫学区まちづくり協議会 TEL・FAX：077-562-0071  
連絡先：笠縫まちづくりセンター Eメール：kasanui@machikyou.jp  
website：http://www.machikyou.jp/kasanui/



## 地域のことは、地域で 住みたいまち・住んで良かったまち笠縫へ

### 特別 寄稿

新型コロナの変異株の影響で、楽しみにしていた各種行事が中止に追い込まれ意気消沈の方も多いと思います。

こんな時の気持ちの持ち方など、公益財団法人草津市コミュニティ事業団の茶木修一様に寄稿いただきました。

### 再開で再会 ～待つことを楽しむ～ 茶木修一

コロナ禍も長引いてきました。まちづくり協議会の事業をはじめ、コミュニティを育む催しや昔ながらの行事が多く地域で中断しています。なんだか滅入りますね。中断としたのは、“そのとき”がくれば必ず再開されるものと信じているから。

とはいえ、ブランクも2年3年と続くと「本当に再開できるの？」なんて不安にもなります。いつか、重い腰になってたなんてこともありそう。こんなときは“できることチャレンジ”なんてのはどうでしょう。「今できること、普段はできないこと」を見つけてやってみる。できれば再開がより楽しみになるようなものがないですね。

例えばオンライン。コロナ禍で注目されました。リアルな祭りが無理なら踊りや囃子のハウツー動画を配信したり、バーチャル花火なんでも楽しそう。アルバムに眠る昔のまちの写真を集めた動画、団体さんや子どもたちの作品集なんかもありですね。漬け物上手なおばあちゃんのクッキング動画は必見だし、畑の野菜や手づくり品なんかはコマ送りでコミカルにお勉強。「機械はどうもねえ」って声も聞こえてきそう。大丈夫、まちにはきっと得意な人がいますから。そう、これまで関われなかった人にも声をかけてみましょう。

再開できた時には以前よりも催しの幅や奥行きが生まれるし、楽しみ方も参加者の広がりだって期待したい。再開で再会。こんなチャレンジ、どうですか。

### 立ち寄ってみませんか？笠縫まちづくりセンター

地域のまちづくりの拠点・地域コミュニティの形成拠点として、会議室や調理室、和室のほか、地域のみなさんが気軽に利用できるよう、サロンを備えた施設としています。また、授乳室やエレベーターも設置し、誰もが使いやすい施設に配慮しています。地域の方の交流や憩いの場所になれば幸いです。みなさまのご利用をお待ちしています。



- ◆貸出施設/大会議室、小会議室、和室、調理室
- ◆開館時間/8時30分～17時15分

- ◆休館日/毎週日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～翌年1月3日）

- ◆駐車場/3か所



笠縫やすらぎ学級 第7講座



1月13日(木)

# 「琴・尺八の音を聞こう会」

主催：笠縫まちづくりセンター 場所：笠縫まちづくりセンター



「琴・尺八の音を聞こう会」を講師に迎え演奏会を楽しみました。新春にふさわしい、『春の海』にはじまり、さざんかの宿、リンゴの唄、古城、青い山脈、ふるさと、花は咲く、などバラエティに富んだ曲の演奏と音色に魅せられ、幸せなひと時でした。

宮城道雄の『春の海』は、琴による演奏が特に難しい楽曲で、練習を重ねて本日の演奏に至っていますとのことでした。代表の小寺正宣さんによる、琴と尺八の由来や、楽器の名称等のお話もあり、日本の伝統文化を受け継ぎ、現在に至っていることを大変興味深く聞きました。

## 参加者の声

- 本当に素晴らしい演奏で感激しました
- 先生の人間味のある優しい口調に癒されました

令和3年度 笠縫学区まちづくり協議会 1月25日(火)

## 臨時総会(書面議決)

場所：笠縫まちづくりセンター

令和3年度もコロナ禍のため、「ふれあい広場」をはじめ事業の多くが中止となり、予算の執行残額が生じています。これを有効活用するため、当初の事業計画や事業予算を変更することとしました。本来、臨時総会を開催して内容の審議をいただくところ、新型コロナウイルス感染症の急拡大により、臨時総会は「書面表決書」の提出による書面議決形式としました。

議決権を有する者は56人で、表決書の集計の結果、提出議案1件について、全員の賛成により、原案通り可決承認されました。

## 臨時総会で承認された議案

### 第1号議案

令和3年度笠縫学区まちづくり協議会収支予算の補正(支出の補正内容)

- 災害対策用物品……………1,200,000円

※詳細は笠縫学区まちづくり協議会ホームページの「事業」ページからご覧ください。

<http://www.machikyou.jp/kasanui/com/jigyo/>



## まちかどフォト

下笠から笠縫小学校に続く道(通称 井ノ元道)に並行して流れる小川に、くちばしが黄色いカルガモが生息しています。多い時には60数羽いました。地域の人たちは脅かさないようにそっと見守っています。



12月25日(土)・1月15日(土)・1月29日(土)

## シェイプアップ体操 第2・3・4回

主催/場所：笠縫まちづくりセンター



健康運動指導士の中原今日子さんの連続講座も、順調に回を重ねました。今回は、アクティブレスト(Active Rest)、「積極的休養」とも呼ばれ、軽い運動などで積極的に身体を動かして血行が良くなることで疲労物質の排出が促され、疲労回復効果を高める方法です。股関節周りなど、普段動かしていない所を運動でほぐして、楽に動かせることを実感しました。少しずつでも身体を動かして筋肉を衰えさせないことが大切とのことでした。

## 参加者の声

- 疲れたら横になって休むのが一番と思っていたが、積極的に身体を動かした方が早く疲れが取れると分かり、目からウロコです
- 腰痛、膝痛、尿漏れ、猫背、肩こりなど、すべての解消につながるこの講座に大満足です
- 残り一回で名残惜しいです

## いただきます・松原中学校で給食開始

場所：松原中学校

草津市第二中学校給食センターの稼働により、1月11日から市内6中学校で給食が始まりました。松原中学校の生徒さんも小学校を思い出して懐かしそうに「いただきます」で食事開始。黙食で感想が言い合えないのが残念そうでした。**【初日の献立】**ご飯、お祝い澄まし汁、豚肉の竜田揚げ、赤こんにゃくのおかか煮、お祝いデザート(ケーキ)と牛乳



笠縫学区まちづくり協議会 第3四半期 会計監査を実施

1月28日(金)

令和3年度第3四半期の会計監査が実施されました。中村会計・事務局会計担当者出席のもと、監事2名による監査の結果、適正に処理されていることが確認されました。

# 笠縫まちづくりセンター 令和4年度 自主教室一覧表

活動内容	サークル名	活動日	曜日
体 操	東洋の養生体操	第1・2・3・4	月
太極拳	十字法太極拳 笠縫サークル	第1・2・3・4	月
環境学習	エコクラブ	第3	月
健康体操	笠縫健康体操 スイトピーの会	第1・2・3・5	火
水彩画	かりんの会	第1・3	火
手 話	笠縫手話サークル	第2・4	火
大正琴	大正琴 青譜会	第1・3	水
社交ダンス	笠縫ダンス同好会	第1・2・3・4	水
パン作り	こねこねくらぶ	第1	木
育児サークル	子育てサークル のびのびサークル	第1・3・4	木
写 真	夢写クラブ	第1・3	金
社交ダンス	社交ダンスを楽しむ会	第1・3	金
洋 画	サンキスト・サークル	第2・4	金
ギター	ギター愛好会	第2・4	木

活動時間等、詳細はまちづくりセンターへ  
お問合せください。

TEL : 562-0071

## “かるた”でカタル

笠縫小学校地域コーディネーターの小寺厚子さんに  
寄稿いただきました。

### その三



笠縫小学校3年生の学習「昔のくらし」で洗濯体験に地域ボランティアの方々と参加しました。掃除でよごれた雑巾をたらいに入れた水でぬらし、洗濯板の溝の向きを確認し雑巾を広げます。

固形石鹸をぬりつけ、腕まくりをしてごしごし洗っていると泡がたつて汚れがとれていく様子に見る子どもたちは歓声を上げていました。昭和30年代から普及し、「三種の

神器」の一つであった洗濯機が「当たり前」になって今、児童たちはこの体験学習を通して「機械だと自動で任していたけど自分が洗いたいところが洗えて良かった」「一枚だと簡単だけど昔の人はいっぱいやっていて水も冷たくて大変だと思った」と感想を述べ、昔の良さや大変さを感じとっていました。



ふるさと笠縫かるた販売中！問 まちづくりセンター

## ◆笠縫紀行◆ 第四回 上笠天満宮講踊



上笠天満宮で、秋の大祭(毎年10月25日に最も近い日曜日)に奉納されるのが、「上笠天満宮講踊」です。  
この踊りは、中世末から近世初期にかけて流行した「風流踊り」と呼ばれるもののひとつです。

風流踊りは、華やかな衣装を身にまとった人々が集団で歌い踊るもので、早魃(かんばつ)の時の雨乞いおよびそのお礼踊りとして、演じられたものと思われまます。

「上笠天満宮講踊」は、古くからの風流踊りを今に伝える民俗芸能として、昭和53年(1978)に草津市指定無形民俗文化財に指定され、そして、昭和54年(1979)には滋賀県選無形民俗文化財に選択されています。

また、地域の貴重な文化財を守るため、昭和49年(1974)には「上笠天満宮講踊保存会」が結成され、現在では保存会が中心になって傳承されています。

(出典 上笠天満宮講踊保存会編『滋賀県選無形民俗文化財調査報告書 上笠天満宮講踊』)

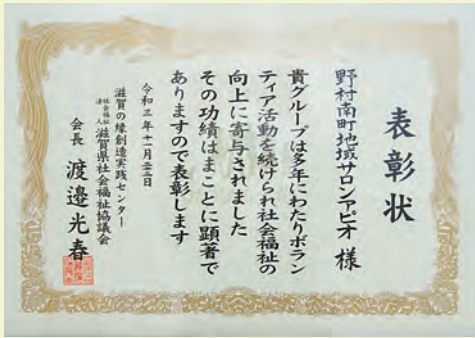
上笠天満宮境内に笠縫学区まちづくり協議会が設置した看板が有りますので散策がてら訪問されてはいかがでしょうか。

### サロン団体に表彰状

滋賀県社会福祉協議会より、「野村南町地域サロンアピオ」と「丸の内仲良し会」が地域福祉の向上に貢献し5年以上活動しているボランティアグループとして表彰されました。

滋賀県内の18グループが表彰対象でしたが、そのうち笠縫から2グループが選ばれました。活動は百歳体操、健康マージャン、編み物サークル、歌声サークル、グラウンドゴルフ、おしゃべりに花を咲かすなど、無理なく楽しく交流できるように工夫されています。

グループの立ち上げから運営にご尽力された皆様への感謝と参加メンバーへの励ましになりました。



### 趣味の作品展 野村連合会

毎年年初めの恒例行事として 30 回目を迎えた野村連合会の趣味の作品展が1月10日～16日まで野村会館(野村5丁目)で開催されました。



絵画、書、写真、編み物、盆栽、工芸品やこども会の作品など多彩な展示でした。

いずれも、趣味の域を超えた出来栄で、訪れた人たちは「これはすごい」と絶賛でした。趣味作品の発表があるのは嬉しいものです。このような場を通してもっと趣味の輪が広がっていく事が期待されます。



### 地域トピック

### まめバス 草津駅下笠線体験乗車記



昨年11月から実証運行が始まったまめバス。1月25日(火)、草津駅西口9時30分発の第2便に体験乗車しました。この路線は、駅西口から野村運動公園前、上笠を経由して浜街道に入ります。ai彩ひろばからメロン街道に入ると田園地帯が広がります。左に比叡山、右に三上山を望み、老杉神社へ向かいます。再度浜街道を走り、下笠を経て旧草津川堤防を進み、上笠橋で左折。東上笠を経由して駅西口に戻ります。

野村・下笠エリアにはスポーツ施設等が整備され、上笠エリアではスーパー等が点在し、それぞれの賑わいがあります。一方、下笠へ進むと田畑が広がりがほっこりします。

当学区は、これら3つのエリアが程よく溶け合って、住みよいマチになっているのではないのでしょうか。一日5便の運行ですが、草津駅へのアクセスは少し便利になりました。皆さんも一度

まめバスに乗って、わが故郷の一面を覗いてみませんか。料金は大人200円、この便の乗客は私一人でした。

因みに、11月及び12月の運行実績は、両月とも24日・120便で、乗車人数は11月が336人、12月が286人、この2か月で一日平均12.9人、一便平均2.5人の方が乗車されています。(H.K)



ai彩ひろば付近

### Information

### 移動図書館「わかくさ号」の巡回予定

令和4年度前期の、移動図書館「わかくさ号」の笠縫まちづくりセンターへの巡回日程は右記のとおりです。みなさんのご利用をお待ちしています。

巡回日程	4月15日	7月15日
	5月20日	8月19日
	6月17日	9月16日

毎月第3金曜日 15時～15時30分

### 編集後記

オミクロン株の急拡大で、予定されていた行事が中止され掲載記事の変更に編集委員が苦慮しました。こんな時こそリーフかさぬいの原点に戻り、地域コミュニティ広報紙として地域のトピックスを取材してきました。読者の皆様に最後まで読んで頂き楽しんでいただければ嬉しく思います。

これからも、「楽しい!ためになる!」をモットーに構成してまいります。次号は157号5月1日発行予定です。お楽しみに。(Y.Y)